



お揃いハッピーでキメた盛年会の皆さん

多摩西部 盛年会で活性化 活動盛り上げにひと役

記長の主催者挨拶から始まり、参加者の皆さんがステージに登場。自我介绍、一言スピーチをしてもらいました。

【多摩西部・書記・小笠原一樹】45歳から63歳の組合員を対象とし、新たな役員登用や分会間の交流を深める役目を担う盛年会(せいねんかい)は、今年度の目標として2つの目標を掲げています。1つ目は会員数を50人から60人とする。2つ目は総会へ会員の過半数の参加を勝ち取ることです。今年度は若手や新たな仲間参加の場とした9月3日の昭和記念公園BBQ会場で「独自のハッピー」を作成しての訴えにより9人の会員を拡大し、会員数を61人とする事ができました。10月29日にはあきる野市スパ温泉「阿伎留の四季」にて新たな仲間も交え、裸の付き合いで交流も深める事ができました。今後も組合の活動に積極的でない仲間を巻き込み、盛年会や支部が活性化できるように奮闘していきます。

B全体に広げたい 若手事業主で名刺交換

【府中国立・書記・水川克治通信員】11月4日、立川川グランドホテルにおいて、府中国立支部と多摩西部支部の共催で、若手事業主を対象とした交流会を開催しました。全体参加は25社、35人でした。



食事もそこそこに名刺交換

乾杯後は、立食形式の名刺交換会。ホテルが用意した食事には、あまり手をつけず参加者全員と名刺交換をするんだ」という若手事業主の皆さんの意気込みが伝わってきました。最後に、多摩西部の鶴岡顧問から「この交流会をプロック全体に広げていきたい」との閉会挨拶で終了しました。ふだん出来ない、支部や業

交流深めて広がる仲間のつながり

標として2つの目標を掲げています。



お米おいしく炊けたかな

三鷹武蔵野 釜使い本格炊飯 「締め」となる収穫祭

【三鷹武蔵野・書記・佐々木建記】11月5日、三鷹武蔵野支部会館にて、後継者対策が開催されました。「田植え

種の壁を越えての交流を、積極的に図り、仕事のつながりも出来ました。「またこうい

「草刈り(雑草除去)」「稲刈り」と、子育て世代の皆さんが家族そろって一生懸命つくったお米が出来上がり、それを参加者で美味しくいただくという催しです。

当日の参加者は50人。出来上がったお米は、毎年恒例となった狛江支部・知見さんに「米炊き名人」としてお越しいただき、マキで火をおこし釜で炊きあげました。その間子ども達は主婦の会お手伝いのもと、お母さんと一緒になつてとん汁づくりの野菜刻みに貢献。お父さんたちによる買い出しや会場設営も含めてすべてが参加者でつくりあげた企画となりました。炊きあがったご飯は共同で参加した杉並支部の仲間が作

また挑戦したい 新鮮ボルダリング体験

城北B

【板橋・書記・宮本昂太郎記】板橋支部主催でボルダリング交流会が、10月28日の19時より板橋区板橋4丁目にあるノースパークビル・ボルダリングジムにて行なわれました。参加者は板橋支部4人、練馬支部3人、豊島支部1人の計8人となりました。参加された方の中には、ボルダリ



苦戦の末なんとかクリア

葛飾 体動かしクイズ 組合を知る場にも

【葛飾・書記・沼美幸通信員】11月5日、後継者対策部主催でクイズ大会を実施しました。葛飾支部会館3階の大会議室を利用し、40人の組合員とその家族が参加し、楽し



クイズ上位の賞品をもらう女の子

屋敷と歓談の後は、自己紹介。それが終わると、正解数の多かった人へ賞品を贈呈しました。最後は、レゴ大会。景品を買った子どもたちの買った景品を掲げて、家族のもとへ歩いていく姿が印象的でした。

第34回 仲間の作品コンクール

応募資格は組合員および家族です

<応募メ切>2017年12月末日(年内支部業務日まで)
<問い合わせ>どけん共済会 ☎03-5332-3975

応募要項

- 文芸 短歌、俳句、川柳 一部門5作品まで応募可。
- 写真 組合活動、スナップ、風景、および2017年度・課題の部門のテーマ「私の力作・傑作」一部門3点まで。(A4サイズもしくは六つ切り) デジタルカメラも可。

応募方法

所定の用紙に必要事項を記入し所属の支部へ。
※応募された作品、写真など全て返却いたしません。

賞

文芸・写真の部いずれも各部門ごとに以下の入賞作品を選びます。
入賞者には記念品を贈呈致します。

文芸…金賞・銀賞・銅賞・佳作
写真…特選・一席・二席・三席・佳作

主催 / 東京土建一般労働組合厚生文化部